

管理事務所からのお知らせ

昨年10月は、台風の影響もさほど受けず、きれいな紅葉が期待されましたが、例年の見事さからは少し期待外れのところもあったようでした。11月は、15日に初雪が降りましたが、比較的気温が高く積雪もありませんでした。12月に入り、7日に今冬初の除雪車の出動となりました。17日から18日にかけては、爆弾低気圧の影響で80cmを超える積雪があり、根雪になってしまいました。
 今年は、昨年2月のような大雪が降らないことを願っています。

○冬期間の別荘ご利用について

冬期間のご入荘の際は、前もって管理事務所にご連絡をいただき、道路状況等確認されますようお願いいたします。また、夜間は路面が凍結し危険ですので日没前に入荘されますよう時間に余裕を持ってお出かけください。なお、水抜きにつきましても確実に実施されますようお願いいたします。

○薪ストーブ・暖炉ご使用について

昨年11月に別荘火災がありました。火災の原因は暖炉周りからの出火とのことです。薪ストーブ・暖炉をご使用の方は十分ご注意ください。年1回程度、煙突掃除や煙突まわり、暖炉まわりの点検をお勧めします。



○イノシシ出没に注意

昨年秋頃から、イノシシによる土掘り起こしの被害が出ています。目撃情報はありませんが、何時遭遇するかわかりませんのでご注意ください。なお、那須塩原市担当課、地元猟友会に現地を確認していただき、対応策を検討中です。

「水道水への放射性物質の混入測定について」(H26.12月17日採水の結果) ※健水発0305第1号において平成24年4月1日より水道水の放射性セシウム(134及び137)の管理目標値が10Bq/kgになりました。

測定結果

測定項目	測定結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
放射性ヨウ素	I-131	検出されず 0.8
	Cs-134	検出されず 0.9
放射性セシウム	Cs-137	検出されず 0.7
	Cs-136	検出されず 0.8

◎放射能関連問合せ先
 那須塩原市 危機対策室 除染センター
 Tel. 0287-65-1115

白笹何でも Q & A



- Q** 白笹に別荘を所有していますが、お客様が多数お出でになった際、別荘地内に宿泊できるような施設はないでしょうか。
- A** オーナー様でしたら白笹別荘地内にあるマンションをご利用いただくことが可能です。詳細につきましては、管理事務所にお問い合わせください。

編集室より

新年あけましておめでとうございます。
 恒例となりました今年の干支(羊)生まれの方の性格をちょっと覗いてみました。皆さん、お知り合いの方の中にいらっしゃるでしょうか。この干支の方は、人当たりがよくて温和、困っている人を見ると何とかできないものかと考え、親切にしようと頑張ります。人との争いや対立を好まないのでも口げんかや口答えをすることもあまりなく、往々にして人間関係は良好。仕事も自分なりの解釈でじっくりと取り組む研究職や芸能職、弁護士、物書き、技術士など積み重ね方の仕事をコツコツと長年かけてやり遂げるタイプです。芸能人では皆さんよくご存知の、所ジョージ、竹内まりや、上沼恵美子、郷ひろみ、堂本光一、国仲涼子、仲間由紀恵さんなど、こうしてみると息長く活躍している人が多いですね。未年のじっくりと仕事(芸)を育てる性格からなのでしょう。期待してください。晩年は安楽な余生を送る人が多いようです。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
 黒磯観光開発株式会社
 本社・現地管理事務所
 〒325-0111
 栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
 ☎ 0287(69)0331(代)



白笹だより

No.135
 2015.1



初春の光を浴びて

木々に積もった雪は、まるで白い花を満開に咲かせたようです。誰もが「きれい・・・」とつぶやく雪の花は、何度見ても、その美しさに自然界の神秘さを感じます。1つとして同じものがないと言われる雪の花・・・その一瞬のきらめきを見つめてみませんか？ 皆さん早朝でしたら、まだ風に飛ばされない雪の結晶が見つかりますよ。近づいてよく見てください。雪の花(雪の結晶)の形は、空気中の水分と温度が関係していて、その形を見ると上空の湿度や温度が予測できるそうです。だからその諸条件で出来る結晶がいろいろな形を生み出すんですね。

初春の光を胸いっぱい感じる事ができる1月・・・、その美しい光がいとおしく思えます。初春の冷たい空気を全身に感じてください。空を見上げれば元気がもらえます。庭の木も、広がる空に深呼吸をしているように見えます。晴れやかな初春の光に抱かれて・・・、新しい力が湧いてきます。実に美しく豊かに息づいています。すべてを感じながら今年もますます光あふれる日々を楽しみたいと思います。

白笹掲示板

新年のご挨拶



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
今年各地、雪の多い冬を迎えていると聞いておりますが、オーナーの皆様におかれましては、お変わりなく新年をお迎えのことと存じます。

昨年末の衆議院選挙は、戦後最低の投票率と好ましくない数字を残しましたが、政治、経済への関心だけでなく、社会全体の高齢化に向けての投票のあり方にもまだまだ改善すべきことも多いように感じました。

那須白笹温泉郷においては那須塩原市の放射能対策に則った事前の空間放射線量の測定も昨年の秋にやっと別荘地への順番が廻ってきて、多くの方が調査依頼をされましたが、その結果、今のところ調査依頼をされ実施された全ポイントで規定値を大きく下廻っていると聞いておりますので、ご安心ください。

また、別荘地周辺では那須ガーデンアウトレットの20%増床後も来場客が順調に伸び、にぎわっているとのこと。そのような中で、本年もオーナーの皆様が那須白笹の別荘地で自然を満喫できるようお手伝いしたいと存じます。何卒、お気づきの点がありましたら気兼ねなくご連絡いただきますようお願い申し上げます。また、別荘地へおいでの節は管理事務所にも気軽にお立ち寄りください。

末筆ではございますが、オーナーの皆様の益々のご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成27年 元旦

黒磯観光開発株式会社 代表取締役 楠 昭

エンジョイしています。別荘ライフ

今回は、西東京市在住の菊地様に登場いただきました。

中古物件を購入し、猛暑に苦悶するベランダ山野草を疎開させて、早くも7年経ちました。夫婦共通の趣味だったパラグライダーで、脊椎損傷の重傷を負い、従前のような行動が出来なくなり、妻と相談し、老後の活動場所として別荘生活を選択しました。ライフプランの想定外でしたが、幸いにも管理事務所や近隣のオーナーの皆さんに恵まれ、安心して過ごせるのは嬉しいことです。



菊地さんご夫妻

ベランダから望める白笹山は、パラクラブの恒例行事で、毎年「初日の出フライト」を飛んでいた、伊豆の大室山に似ており、懐かしく眺めております。今は、別荘地内の散歩、室内の改造やベランダ等の修繕、薪作り、庭弄り等で、そこそこ忙しく体を動かし、リハビリと思って楽しんでいるところです。

庭弄りは、木漏れ日の庭と山野草園をテーマに、樹種を選び、少しずつ伐採し、笹や勢力の強い草を抜き、山野草を植え込んでいます。園芸種と違って華やかな花が少なく、山岳地帯のお花畑のように一斉には咲かないので、寂しい庭ですが、何かしら春から秋まで咲くように、数と種類を増やしていこうと思っています。片栗、猩猩袴、小葉擬宝珠、下野草は零れ種でよく増え、群生する箇所も出てきました。一方で、猿の集団が花芽を食べてしまう、蕾のついた茎が強風で折れ倒れる、植え場所が合わず翌年には消えてしまう等、思い通りにいきません。・・・猿は説得する術がないので、風物として諦めています、年々数が増えていますね。

ランドデザインなしで進めているので、いまだ落ち着きません。自然休養林の風情も良かったのですが、日当たりを好む高山植物もあり、南西側をあけました。周辺との調和を乱さないよう気をつけていますが如何なものでしょうか。

昨年は紅葉がきれいな年でした。伐採した栗で作ったベンチテーブルの周りは、紅葉した落ち葉で、ほんの数日間ですが錦織の絨毯となりました。今年はどうなる変化があるのか、4月の入荘を楽しみに待ちたいと思います。

那須で見られる山野草③⑥ フクジュソウ

フクジュソウは、キンポウゲ科の多年草。春を告げる花の代表花。輝くような黄金色の花を咲かせ、新春の目出度い花とされ、なんと江戸時代から盛んに栽培されてきました。他にも元日草とか朔日草の別名を持っていて、お正月用にはヤブコウジなどと一緒寄せ植えにした植木鉢が販売されているのをよく見かけますが、フクジュソウは根が発達しているため、正月用の小さな鉢にフクジュソウを植えようとすると、根を大幅に切りつめる必要があり、開花後に衰弱してしまいます。翌年も花を咲かせようとするなら、なるべく大きく深い鉢に植え変えた方が何年も楽しめます。やはり自然が好きなんでしょうね。



▲フクジュソウ

私たちに春を運んでくれる黄色い使者に早く会えますように。

とっておきの店をお教えします

美食工房 ラトリエ・ムッシュー

栃木県那須塩原市高林1721-101

電話 & FAX : 0287-73-8550

<http://latelier-monsieur.jp/>

定休日：毎週月曜日 & 隔週火曜日 第二、第四火曜日(祝祭日は営業)
営業時間：ランチ11:30～ デイナー18:00～



時々通る道にオシャレでモダンな建物が出来、一度は食事に利用したいという好奇心いっぱいのまま、やっと念願の日がやってまいりました。

お店に入ると、店員さんがお出迎え。駐車を見てくれました。「どこに駐車したらいいんだろう」と思っていた矢先のことでスムーズな対応に思わずニコリ。中に入ると目の前はオープンキッチン。なかなか地元では見かけませんね。それを取り巻くように座席があり、奥にも個室があります。

オーナーシェフは、二期倶楽部の総料理長などを歴任されてきた宮崎シェフで、2013年の秋にお店をオープンさせたとのこと。期待感にそむくことなく、前菜からオシャレで美味、新鮮な野菜たちを見事に演出していました。次に、ソーセージとチーズのリゾット。こんなリゾット食べたことない!! というぐらいの絶品。滑らかでフワッと口の中でとけ、しつこくない。一品一品に愛情が込められています。おいしさにプラスされるのは、料理が出るタイミング! お客様の食べる速さに合わせて火入れしたり盛りつけしたりしてくれました。オープンキッチンならではの気配りですね。雰囲気よく、楽しくお食事できました。

黒磯・板室ICからも近く、那須ガーデンアウトレットからでは、車で10分もかからないという、周囲を自然の木々に囲まれた、リゾート気分を満喫させてくれる素敵なお店です。

オーナープロデュースの器→

息子さんとも息がぴったり↓



←感動が目に、舌に、心に



食材たちも嬉しそう↓

